

ハンドボール

No. 7

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合番号	ツ
------	---

年月日	2018 年 9 月 17 日 (月)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公式記録用紙

A 鹿児島県						熊本県						B		
都道府県 福井県		市町村 永平寺町		会場 北陸電力福井体育館フレア				国体				3位決定戦		
前半	A 12	B 10	最終結果	A 26	B 22	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B
7mT得点/総数	A 0/0	チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/2	7mT得点/総数					
		1 08:48	2 19:13	後	3		1 14:12	2 16:50	後	3 25:48				

No.	鹿児島県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	熊本県	G	W	2'	2"	D	DR
1	渋谷 優衣							1	宮川 裕美						
2	安倍 千夏	7						2	相澤 莉乃	5					
3	松村 杏里	4						3	石井 優花	3					
4	北原 佑美	3		1	1			4	松尾 祐依	1					
5	谷 華花	1						5	勝連 智恵	3					
6	川村 杏奈	3	1					6	尾崎 佳奈						
7	橋本 南							7	吉田 起子	7	1				
8	鈴木 理紗	4	1					8	川俣 ゆかり	2					
9	藤田 遥香							9	永田 しおり	1					
10	田村 美沙紀	1						10	小館 美紀		1				
11	山野 由美子	3						11	福井 亜由美			1			
12	飛田 季実子							12	白石 さと						
役員A	大城 章							役員A	岡崎 恭代						
役員B	横手 健太							役員B	黄 慶泳						
役員C	大迫 亜矢							役員C	水野 裕紀						
役員D	藤井 保奈美							役員D	松原 淳一						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	佐藤 卓也	園谷 健志		
TD	西田 豊三	加納 壽宏		
JHAオフィシャル	高野 修			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. 6

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9/ 13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	C-7
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
鹿児島県			熊本県		
得点合計	小計		小計		得点合計
26	12		前半		22
	14		後半		
			第1延長前半		
			第1延長後半		
			第2延長前半		
			第2延長後半		
		7mTC			

戦評

大会最終日、成年女子3位決定戦。熊本県と鹿児島県の一戦。熊本県③石井のゴール左隅に突き刺さるミドルシュートで幕を開ける。鹿児島県も③松村が狭い角度からサイドシュートを決めるなど、両者譲らない。熊本県が⑨永田のポストシュート、⑧川俣の速攻などで三連取。前半10分で5対2とリードすると、対する鹿児島県も守りからの速攻を中心にした攻めで、③松村、②安倍らが立て続けに得点し五連取。前半16分、7対5とすぐさま逆転。試合の主導権を渡すまいと、熊本県も前半27分④松尾、②相澤の速攻で一点差まで詰め寄る。しかし、前半終了間際この日絶好調の鹿児島県②安倍のスカイシュートが飛び出し、12対10と鹿児島県のリードで前半を折り返す。

後半開始早々、熊本県は⑦吉田のステップシュート、②相澤の速攻で13対13と同点に追いつく。鹿児島県も⑧鈴木がキレのあるフェイントで、熊本県の硬いDFを突破。16対14と差を広げにかかる。熊本県も⑦吉田がミドルシュートを連続で決め、後半9分、17対16と逆転。後半10分、④松尾のカットインで7mTを獲得。しかしこの7mTを鹿児島県GK⑩飛田がビッグセーブ。このセーブで勢いに乗った鹿児島県は、⑩田村の速攻、⑧鈴木のステップシュートなどで四連続得点。後半16分で、20対17と再逆転。流れを変えたい熊本県はここでタイムアウトを要求。タイムアウト後、⑤勝連がサイドから得点を重ね猛追を図る。鹿児島県もOFの手を緩めることなく、⑩山野のサイドシュート、⑤谷のポストシュートなどで得点。熊本県も後半終了間際、7mTを獲得し、この7mTを⑦吉田が確実に決めるも、ここでタイムアップ。逆転に次ぐ逆転の熱戦を制した鹿児島県が、3位入賞を決めた。

記載者氏名

村田 智洋

送信日時

月 日 ()

送信者署名